



# 山びこ

2015.5.1

31

## 庁舎前やってきた鳥たち

2月中旬から4月下旬の雪解け時期に森林室の前庭には、春の訪れとともに多くの小鳥たちがやってきます。

その中で、撮影ができた鳥たちを紹介しましょう。

### 【ウソ】

・特徴 メスオスともに頭部から翼、尾が黒い。オスはのどから頬がピンク色で、胸から腹は灰色。メスは、頭部は黒く頬も含め灰褐色。

・習性 道東では、海岸部の針葉樹林に生息し、冬季は平地から低山や市街地近郊の森林や地から山地の森林や林の多い公園などでも見られる鳥です。



### 【ツグミ】

・特徴 メスオスともに頭上や頬、背から尾にかけて黒褐色で、眉班とノドは淡クリーム色。胸に黒い帯があり、帯より下は菱形の黒い黒斑を白い羽縁が囲んだ鱗状斑となる。

・習性 冬鳥または旅鳥で、平地や低山の森林に生息している鳥です。



### 【ベニヒワ】

・特徴 メスオスともに暗赤色の額。メスはオスよりやや小さい。オスは前頭と頬が赤色であごの眼先が黒い。

・習性 冬鳥として主に北海道に渡来・越冬し、平地から山地の森林、農耕地や草原に生息している鳥です。



## とんがり館の利用について

・開館期間 平成27年5月11日から10月30日  
(平日午前9時から午後5時)まで

建物の中には、道有林の見どころや野生動物の写真などたくさん展示しています。

また、コースターづくりなど簡易な木工工作も無料で体験できます。



### 【シジュウカラ】

・特徴 背と肩羽は緑黄色で胸から腹にネクタイ状の黒い帯があり、メスはこの黒い帯が細い。翼の一本が白線。

・習性 周年で、平地や山地の森林に生息している全道で見られる身近な鳥です。



### 【シメ】

・特徴 ずんぐりとした体型と太くて淡灰褐色のくちばし。背は暗褐色、翼は青黒色で、下面淡褐色。メスの色が鈍い。

・習性 周年で、平地や山地の森林に生息している全道で見られる身近な鳥です。

## ・・・お知らせ・・・

### 「子どもたちと森にふれてみませんか」

西部森林室では子どもたちに森林の大切さを理解してもらうため、森林環境教育に取り組む学校の支援を行っています。今年度も「森を学ぶ」「森の恵みで創る」のプログラムに基づいて、出前授業を行います。詳細については下記にお問い合わせください。

[管理課 主査(木育推進)]

★発行：北海道オホーツク総合振興局西部森林室

〒098-1607紋別郡興部町字興部708番地

TEL (代表) 0158-82-2158 【主査(木育推進)直通】 0158-82-2082

FAX 0158-82-2160

【HPアドレス】 <http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ds/ssr/>